

家族で楽しく 読んでいます



●今回はコラボ的な食品を紹介して三原と世羅が一緒に「これはおいしい」と言い、京都から旅行している時にも帰って帰ってくる感じがして、おもしろくてたまる特集でした。
★お土産物に是非どうぞ！

●家族でドライブに出かけてシヨブでたまに手にしたのがN.O.22のみはらっせでした。今年4月に引越して来たので「参考になるかなあ」と思って家に帰って読みました。写真イラスト・文字のバランスがとてもよく、観光地・グルメイベントもとてもわかりやすいです。次号楽しみに

みはらっせ 読者のひろば

（福安子・51歳 三原市幸崎能地）
★お出かけの感想もお待ちしております。

●「みはらっせ」素敵なネーミングですね。こういう情報誌、大好きです。だって、事細かにイラスト・イベントがいっぱい行つた気分になれて楽しいんですもの。もっとうれしいのは、ご当地のプレゼントがある事。

また中央森林公園センターに行きます。行きます、みはらっせをいただきます！
（岸本康子・61歳 広島県東広島市）
★配布先は裏表紙の配布場所も参考にしてください。



大和で育つお米が麵になった。もちっとした独特の食感がクセになる。

●「みはらっせ」N.O.22号、楽しく拝読しました。いやあ、驚きです。幼少の頃から、馴染んでいた小西豆腐店の豆腐。創業の経緯を知り、歴史の重みを感じました。今でも美味しく食しています。我が家では欠かせない食卓の一品です。この度は「みはらっせ」ブランド「認定おめでとうございませう。貴店の益々のご発展を祈念します。」
（吉本 諭・68歳 三原市南万）
★編集室も小西豆腐の大ファンです。ああ、おからドーナツが食べたくなつてきた！！



三原のご当地ラーメン。食べるとヤッサヤッサと踊りだす！



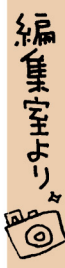
刀削麵にウキウキの取材陣。楊々さんの取材のひとコマにて。

●いつも楽しく家族で拝見しています。三原も世羅も、美味しいもの・楽しいところがたくさんありますねえ！これからは楽しみにしています。コラボ品「まき」に「みはらっせ」です。
（原田 萌・18歳 世羅町本郷）
★これからの「みはらっせ」に「ご御期待！」

●「みはらっせ」の「八天堂」の酒種パンの紹介に興味を持って読みました。「八天堂」が世羅と深い関係があったことは、びっくりしました。空港で「八天堂」のお店を見つけ、さっそく酒種パンを購入しました。おいしかった！
（藤田 妙子・61歳 世羅町寺町）
★なかなか手に入らない、八天堂のくりくむパン。酒種あなばんや八天堂も、語るに欠かせない八天堂の人気商品です。

●「食べたい」載せたい！ラーメンを選ぶのが大変だった今回の特集。読者の皆さんに楽しんでいただけたといういなあ、年末年始とバタバタする季節ですが、ホッと息ご家族や友達との話題に「また今年も！お手元には「みはらっせ」をどうぞ。（3食ラーメンでもOKの）編み子」

●編み子さんと取材で食べたどんぶりの数計7杯、最後はまさに一杯（汗）でしたが、何杯食べても美味しいと感じるラーメンの魅力あるべし。ラーメンの食べ歩きは、日本の文化です。（三原市担当 A木）



1回目「ほろ酔いコース」にて、三原城跡天主台で記念撮影。武将たちの説明に参加者さんも「へえ〜」。



今年の出来はどうか？

やっぱりワインを飲みたい！その前にはちゃんと試飲を…。買い物物が落ち着いたら、足湯を楽しむお客さんも。



ツアー時に通ったフライトロード。下から見上げる空港大橋もスゴイ！のです。



八天堂工場



八天堂の臨空工場

広島空港の目の前に出来た八天堂の新工場。社長の話や工場見学は貴重です！



せら夢公園・せらワイナリー

まるごと1日、三原と世羅を巡るツアー
去る2013（平成25）年9月に三原と世羅を巡る「みはらっせバスツアー」が2日間に渡り、開催されました！両日とも満員御礼！大好評でした！
そこで今回は、そのバスツアーコースを楽しんでもらえるよう、ツアーの様子とご紹介いたします。



みはらっせ バスツアー

寄道
スポット
番外編



あ、ダルマ！！

食事や買い物に立ち寄った道の駅。スタッフから話を聞けば三原の魅力を再発見。



ツアー限定のみはらっせ御膳



三原の地酒「酔心」

蔵見学では力の入った説明に皆さん興味津々！菰巻の実演も。



武将との出会いに感動

三原城跡をめぐると武将たちとの記念撮影。「兜って重いわね〜」。

